



なくすを、なくす。みんなで、さがす。
世界最小の落とし物追跡タグ

MAMORIO

株式会社落とし物ドットコム

※資料内の仕様は全て現在予定中のものであり
予告無く変更となる可能性があります。



MAMORIO の特徴

※ iBeaconは、Apple Inc.の登録商標です。

※ Bluetoothは、Bluetooth SGI Inc.の登録商標です。

MAMORIOとはBeacon(Bluetooth Low Energy)を活用したタグを付けておくだけで、万が一の紛失時にはスマートフォンを使い、置き忘れ防止アラートと、紛失場所の地図表示、ユーザーの相互検索によるクラウドトラッキングで無くした物を見つけることができる世界最小の落とし物追跡タグです。



置き忘れ時には
アラートでお知らせ



約1年間の
連続稼働が可能



世界最小の
落とし物追跡タグ※



紛失場所を
マップで確認



みんなで、さがす。
クラウドトラッキング



紛失時も安心
24時間365日サポート



財布の紛失防止に



鍵の落とし物対策に



カメラの紛失対策に



傘の置き忘れ対策に



自転車の盗難防止に



ペットの迷子対策に

シンプルで暮らしに馴染むデザイン& 世界最小サイズの落とし物追跡タグ

MAMORIOはあなたの大切な持ち物に取り付けることを想定し荷札やお守りような印象を持つシンプルなデザインでつくられています。そして邪魔にならない世界最小サイズ※（縦34mm×横18mm×厚さ3mm）。鍵、財布、カバン、手帳、ペットといった普段持ち運ぶ身の回りの大切なものにつけても邪魔になりません。

※落とし物ドットコム調べ（2014年7月時点で市販されている紛失防止を主な目的としたBLE製品において）



iBeacon (BLE) の驚異的低消費電力で電池交換 無しで約1年間の連続利用が可能

MAMORIOはiBeacon (Bluetooth Low Energy) の技術を利用しており、電池交換無しで約1年間の連続利用が可能です。電池の残量が少なくなった際にはスマートフォンがバッテリー交換のタイミングを教えてくれるので安心です。デザイン性や、乳幼児やペットの電池誤飲を防ぐために電池交換に関してはユーザー自身での電池交換はできないようになっています。電池がなくなった場合は最新版のMAMORIOを特別価格にて交換させていただくか、または実費にて電池交換プランを予定しています。

対応スマートフォン	Bluetooth4.0に対応した iOS7 (iPhone:4S以降、iPad:第3世代以降、iPod touch: 第5世代以降、iPadmini) 以上の機種
接続方法	Bluetooth Low Energy
サイズ	縦34mm×横18mm×厚さ3mm
有効距離	約30m
電池タイプ	ボタン電池(CR1616)
電池寿命	約1年間
交換方法	交換プログラム実施

Android版に関してはリリース日は未定



Bluetooth Low Energyとは・・・

近距離無線通信技術Bluetoothの拡張仕様の一つで、極低電力で通信が可能なもの。2010年7月に発表されたBluetooth 4.0規格の一部として策定された。免許なく使える2.4GHz帯(ISMバンド)の電波を用い、最大1Mbpsの通信が可能。対応チップは従来の1/3程度の電力で動作することができ、ボタン電池一つ数ヶ月～1年以上稼働することができるとされている。各種のセンサーや体に身につける小型の装置などでの利用が見込まれている。

※ Bluetoothは、Bluetooth SGI Inc.の登録商標です。



iBeaconとは・・・

iPhone/iPad/iPod touch (iOS端末) で「Beacon (ビーコン)」と呼ばれる電波を受信することで、数十cm～数十mという範囲(精度)でビーコンの発信器の位置を特定/確認できる機能/サービスのこと。2013年にAppleが発表した。「Bluetooth Low Energy (BLE)」という近距離通信技術を利用している。

※ iBeaconは、Apple Inc.の登録商標です。

なくすを、なくす。

置き忘れアラート&紛失場所確認機能

大切な財布や鍵をどこかに置き忘れて無くしてしまった・・・ MAMORIOはそのような悩みを解決します。置き忘れをしてMAMORIOを入れた持ち物から一定の距離を離れてしてしまった場合、スマートフォンがアラートで無くしたことをお知らせするので、置き忘れによる紛失を未然に防ぎます。また、紛失時には紛失場所を記録しているので、スマートフォンを確認すればどこで大切な持ち物を無くしたかをすぐに確認することができます。



置き忘れアラート機能



紛失場所の位置表示



みんなで、さがす。 クラウドトラッキング（すれ違い追跡）機能

MAMORIOを付けたあなたの大切な持ち物が紛失、あるいは盗まれてしまった場合には、クラウドトラッキング（すれ違い検索）モードをオンにしてください。MAMORIOに登録するユーザーのスマートフォン同士で協力して、あなたの持ち物を探します。協力してくれる人たちがMAMORIOの近くをすれ違った際に持ち主に位置情報を取得し、持ち主に持ち物の現在場所を伝えます。



クラウドトラッキングの説明



mamorioを付けた物の場所
がわからなくなってしまった時



クラウドトラッキングモード
をオンにします。



紛失物の情報が登録されます。



クラウドトラッキングにより、
紛失物の現在場所を捜索します



なくしたものの場所が更新され、
持ち主に伝わります。



みんなで探すから見つかる。
落とし物のプラットフォーム

クラウドトラッキングで 東京の落とし物を全てを見つけるためには？ →計算上 約2200人のユーザーで可能※

※東京都では、年間約338万個、実に1日約1万個の落とし物が拾われています。（※平成25年警察白書より）もしこの発生した落とし物に全てMAMORIOが付いていたと仮定します。人の1日の歩数は約7000歩、移動距離にして約4km このユーザーの移動範囲内にあるMAMORIOをトラッキングできるとすると、1日に約0.25平方キロメートルのトラッキングが可能です。東京都の森林や農地などを除いた宅地面積内にこの1万個の落とし物が散らばって落ちてると仮定して、果たしてこの落とし物を全て見つける為には何人のユーザーが必要になるのでしょうか？答えは約2200人。計算上は東京に2221人のユーザーが入れば東京全ての落とし物の現在場所を最低1日1回見つけることができるようになります。同様に日本全国では年間2200万件の落とし物が拾われており、その落とし物の現在場所を見つけるためには約8万3000人のユーザーがいれば可能です。これらは決して実現不可能な数字ではありません。日本最大の落とし物や忘れ物といった遺失物に特化したポータルサイトを運営する会社である私たちはこれら日本で発生する全ての落とし物の発生を防ぎ、少しでも絶望を経験する人が減る「おもてなし」の国を実現したいと本気で考えています。

24時間365日対応 紛失安心カスタマーサポート

落とし物や忘れ物をして、どうしていいか途方にくれてしまった経験はありませんか？MAMORIOはユーザーに向けて、今までにない新しい紛失時のカスタマーサポートを提供します。財布を無くしたらどうしたらいいのか？ スマートフォンを無くしたら？ そんな紛失時によくある困り事を日本最大の落とし物情報のプラットフォーム「落とし物ドットコム」や落とし物早期発見回収サービス「リターンタグ」運営で培ったノウハウをもとに、24時間365日フリーダイヤルでオペレーターによる電話サポートを行います。もう落とし物をして途方にくれる心配はありません。



紛失時の初動対応のサポート



24時間365日対応
電話サポート



紛失時の代理検索・回収サービス&MAMORIO SDK

(将来的に提供予定)

MAMORIOでは紛失時には専門スタッフが、面倒な検索を代行、落とし物が見つかった場合は遺失者からの委任状をもとに警察や交通機関へ代理で回収を行うサービスの運用を予定しています。(当初は東京23区からの運用開始を予定)。将来的にはMAMORIOの紛失時の位置情報からアプリでワンタップでなくしたものの回収依頼が可能となるような仕組みを予定しています。またMAMORIOはこのよう一連のMAMORIOが実装する機能やサービスを開発者が簡単に使えるSDKの公開を予定しています。SDKに対応してつくられたBLEを利用するウェアラブルデバイスやガジェットは紛失時の紛失防止機能やクラウドトラッキングのネットワークなどを簡単に実装できるようになります。



プロジェクトチーム



Jigowatts

Technology Adviser, Hardware Design
Jigowatts Inc.

2013年、モノにログイン機能を追加するIoTベンチャーとして設立。代表の柴田は、京都大学大学院でのオンデマンド型送電網の研究に於いて、電気のルーティング装置を開発。その後、大手電機メーカーで、電気回路設計、3D筐体設計に従事。研究開発部門で装置とスマートフォン連携するシステムを開発し、ソフトウェア、ハードウェアの横断的な知見を有する。

PRODUCT DESIGN
TENT

TENT

2011年に治田将之と青木亮作の2人によって結成され活動を開始したクリエイティブユニット。見て楽しく、使う程に愛着が湧くアイテムづくりをテーマにテーブルウェア、家電、インテリア用品などのプロダクトデザインを中心にコンセプトからトータルなデザインを行う。2004 DYSON DESIGN AWARDS 2004 受賞 2009 Good Design Award 2009 受賞 2012パリのメゾンオブジェにて LES DECOUVERTES 受賞 ベルギーにて HOME&DECO Trophy 受賞

増木 大己 OTOSHIMONO.COM, INC CEO/FOUNDER

1987年生まれ 慶應義塾大学商学部卒。大手金融機関入社。2012年7月世界初の落し物総合事業を手がける株式会社落し物ドットコムを創業。ポータルサイト、リターンタグなどをはじめとして紛失に特化した事業を展開する。

鍋島 永道 CTO/Rubyst

1983年生まれ 静岡県出身。Rubyst
大手教育系ポータルサイトの構築・運用にマネージャーとして携わり、2012年落し物ドットコムに参画。HTML5, CSS3, Javascript, Ruby, など幅広い分野に精通。

木野 修太 WEB DESIGNER/MARKETING

1983年生まれ 愛知県出身。2008年ジャパンベストレスキューシステム株式会社 同社のウェブ事業の立ち上げに黎明期より携わり、ウェブデザイン・マーケティングを担当。同事業を主力事業に成長させる。ウェブデザイン・マーケティングを担当。

國信 隆之介 iOS Developer

1983年東京生まれ。2012年株式会社ドレイクネットワークス取締役に就任。iPhoneリリース以降一貫してアプリ開発に取り組み、現在も平均して毎月1本のペースでiPhoneアプリをリリース。

籾野 裕樹 iOS Developer

1985年、福岡県生まれ 兼業フリーランス 得意な言語は、Ruby, JavaScript, Objective-C mamorioではiPhoneアプリの開発を担当

スケジュール

14年9月1日～ クラウドファンディングサイト「MotionGallery」にて資金調達実施

14年年内 初期ロット分出荷開始

15年 一般販売開始予定

年間で1万2000個の販売を見込む。



<https://motion-gallery.net/>

価格について

1個当たり ￥3500前後を想定

(需給により製品化の際に若干の変動あり)

販売方法について

ECサイト (amazon.co.jp, yahoo ショッピング、その他サイト)

及び一部の量販店にて販売を予定

よくある質問

Q:対応しているスマートフォンは何ですか？

現在Bluetooth 4.0に対応したiOS機器でiOS7 (iPhone:4S以降、iPad:第3世代以降、iPod touch:第5世代以降、iPadmini) 以上の機種に対応を予定しております。Android版に関しては、今後リリースを予定しておりますが、現時点で具体的なリリース日は未定です。

Q:MAMORIOは1度に何個まで取り付けることができますか？

1つのスマートフォンデバイスで計19個のMAMORIOを管理ができるようになります。。

Q:バッテリーは何年持ちますか？また電池の交換は可能ですか？

電池寿命は約1年間程度を予定しています。デザイン性や防水性能、乳幼児やペットの電池誤飲を防ぐために電池交換に関してはユーザー自身での電池交換はできないようになっています。電池がなくなった場合は最新版のMAMORIOを特別価格にて交換させていただくか、または実費にて電池交換プランを予定しています。詳細についてはパッケージに同封される説明をご覧ください。

Q:MAMORIOの有効範囲はどれくらいですか？

周囲の建物の影響により有効範囲は約5m～50m程度となります。

Q:クラウドトラッキング（すれ違い追跡）のセキュリティが不安です。

mamorioのクラウドトラッキング（すれ違い追跡）は、遺失者が利用規約に同意してトラッキングを開始しない限り有効になることはありません。また、他のユーザーがあなたの持ち物を意図的にトラッキングして追跡できることもありません。また位置情報の送信時には匿名性を担保し、プライバシーの侵害とならない仕組みをつくる予定です。

お問い合わせ先

株式会社落し物ドットコム 担当：増木

〒111-0041 東京都 台東区元浅草1-15-9 SAKURAビル2F

※2014年9月1日よりオフィスを移転致しました。

TEL：03-5830-7895/FAX：03-6701-1308

携帯：070-5591-3421 /090-9623-0383

E-mail：dmasuki@otoshimono.com

参考資料

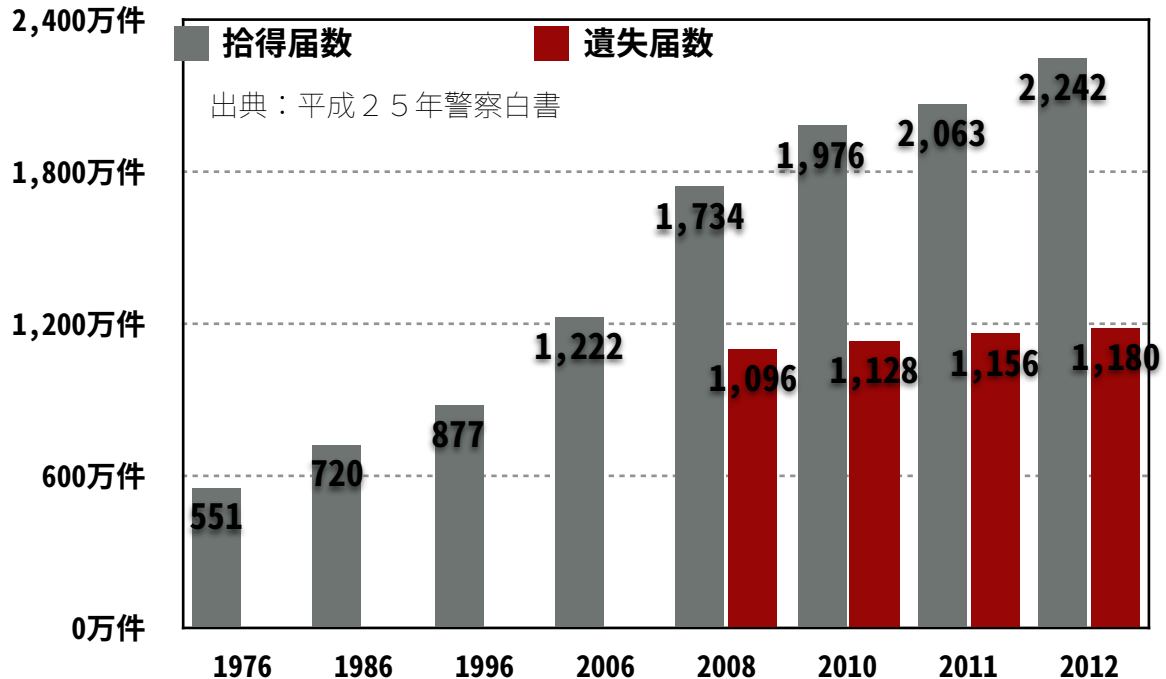
日本の落とし物の現状について

2012年/2013年 過去最高値を記録。

警察に届けられる落とし物の数はこの5年で約2倍に！

実に約1.5秒に1個落とし物が届けられている計算になります。

日本の遺失物 拾得届/遺失届の推移



主な競合製品について



Bluetoothを利用した 〈紛失物発見システム〉

[サービス名] Tile

[プラットフォーム] iOS

[国] アメリカ

[会社名] Reveal Labs

[ウェブサイト] <http://www.thetileapp.com/>

2013年夏にクラウドファンディングを実施し目標金額の100倍を超える260万ドル超の注文を得る。当初の2014年冬の出荷が遅延し現在も未だ予約注文のみ実施。

日本出荷予定/販売予定ともに現在未定。

落とし物ドットコムについて

落とし物ドットコム

2012年7月 代表取締役増木大己が前職の金融機関在職時に落とし物で苦労した経験を元に設立。日本で初めて落とし物に特化して事業を展開する落とし物総合カンパニー。設立以来、一環して、落とし物や忘れ物そして紛失でこまっている人たちに役立つサービスを提供し続けている。シード投資を専門とするベンチャーキャピタル サムライインキュベートより出資を受ける。主なサービスにポータルサイト「落とし物ドットコム」、落とし物早期発見回収サービス「リターンタグ」などがある。

ポータルサイト「落とし物ドットコム」 (<http://otoshimono.com>) について



落とし物をしたときに役立つ対処法や落した物や拾った物の情報を簡単に投稿・共有できる日本最大の落とし物・忘れ物・紛失物の情報プラットフォーム「落とし物ドットコム」 (<http://otoshimono.com>)

現在までに18万人が利用する日本最大の落とし物情報のポータルサイトへと成長。

落とし物ドットコムについて②

落とし物早期発見・回収サービス「リターンタグ」



スマートフォンとQRコードを使った落とし物早期発見回収サービス「リターンタグ」(<http://tag.otoshimono.com>) 無くしたくないものに貼っておくだけで万が一、大切な持ち物を無くしたとしても、拾った人からの電話連絡やQRコードのスキャンにより拾得場所を特定し、持ち主に送るというサービスです。こちらも大手不動産会社で300人以上に利用されたりなど、個人・法人を問わず多くのユーザーの皆様に使われています。

カード型落とし物追跡タグ「PROTAG Elite」国内販売



イノバテクノロジー社によりシンガポールで開発されているBluetooth Low Energyを使って、紛失を防止するPROTAG Eliteという製品の存在を知りました。この製品を何とか日本で販売したいと思い、日本での販売実現にむけてクラウドファンディングサイトで資金を募り、新聞にも掲載されるなど注目を集め日本でローカライズを実現させ販売を行いました。
<http://camp-fire.jp/projects/view/853>

メディア掲載実績（※一部抜粋）

日本経済新聞

日経産業新聞

日刊工業新聞
Business & Technology

YAHOO! ニュース
JAPAN

DIAMOND
online

日経
TRENDY

日本最大の落し物プラットフォーム落し物ドットコム
ネットワークで紛失物の早期発見を実現します。

